

凱旋では爺さん婆さんの出迎が三人、自動車及び支那風の輿が一人づつ、後者の如きは明に神戸の特色である。

單獨では桃太郎のみが十九、桃、舟、旗、ダンゴ、キチ各一つ、之は何れも幼稚園であり、幼児の畫風の然らしむる所（寶車、犬猿雉鬼各一つ、其他犬猿雉と桃太郎の顔の圖案、富士に犬猿雉と桃太郎といふような變つたものがあつた。

四

其他幼児の特徴としての人物の描方等に首から直ぐ手足が出たようなものがあるが、大躰概括して見ると、海が多い等神戸の特徴がよく出て居ること、亂闘等に映畫の影響が著しく見られること、桃太郎をモダン化せんとする風潮があること、一方に漫畫化があり、他方藝術化があり、男兒が合戦海上凱旋等桃太郎童話のクライマックスに多く主題して居、動的團隊的合理化的漫畫的新工夫の等親しみの度の深いのが分るが、女子は物語に關係淺き部分に主題して、靜的單獨的藝術的等で餘り新工夫が見られず、工夫すればむしろ主題を離れる傾向がある。

尙此の統計は洩らした事が多いが、他日市外よりも多數集めて比較する機會を作り、其際更に詳細検討して見たい。

4